あなたの未来を強くする
住友生命

２０２２年度上半期業績説明用資料

１．グループ業績一覧・・・・・・・・・・Ｐ１
２．新契約年換算保険料・・・・・・・・・Ｐ２
３．保有契約年換算保険料・・・・・・・・Ｐ３
４．保険料等収入・・・・・・・・・・・・Ｐ４
５．基礎利益・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
６．利息及び配当金等収入・運用収支・・・・・・・・・・Ｐ６
７．連結ソルベンシー・マージン比率・・・・・・・・・・Ｐ７
８．ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（ＥＥＶ）・Ｐ８
９．住友生命「Vitality」と健康増進の拡がり・・・・・・Ｐ９
10．新型コロナウイルスに関するお支払状況・・・・・・・Ｐ１０

２０２２年１１月２４日
住友生命保険相互会社

１．グループ業績一覧

新契約年換算保険料	２０２２年度 上半期	前年同期比
グループ※１	１６４５億円	＋４５．５％
国内事業	６７８億円	＋１３．７％
住友生命	５８６億円	＋１８．６％
メディケア生命	９１億円	▲１０．３％
海外事業（シメトラ※２）	９６７億円	＋８１．０％

※１　住友生命、メディケア生命、シメトラの合算。
※２　為替レートは、2021年度上半期：１ドル=110.58円、2022年度上半期：１ドル=136.68円にて換算。

保有契約年換算保険料	２０２２年度 上半期末	前年度末比
グループ※１	３兆０５１４億円	＋５．８％
国内事業	２兆３５５６億円	＋０．６％
住友生命	２兆２７７１億円	＋０．３％
メディケア生命	７８５億円	＋１０．０％
海外事業（シメトラ※３）	６９５７億円	＋２７．９％

※３　為替レートは、2021年度末：1ドル=115.02円、2022年度上半期末：1ドル=136.68円にて換算。

保険料等収入	２０２２年度 上半期	前年同期比
グループ※４	１兆３１０９億円	＋１１．２％
国内事業	１兆１７３１億円	＋８．２％
うち住友生命	１兆１３３４億円	＋７．７％
うちメディケア生命	３９５億円	＋２７．４％
海外事業（シメトラ）	１３７８億円	＋４４．９％

※４　連結保険料等収入。

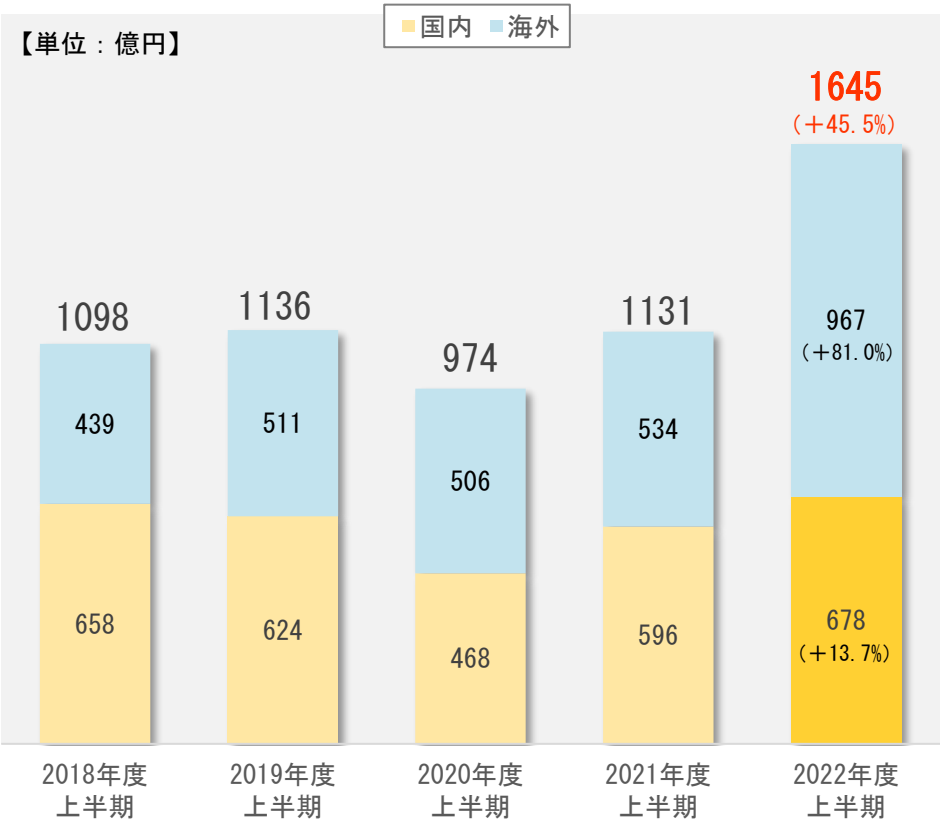
基礎利益※５	２０２２年度 上半期	前年同期比
グループ※６	１０９８億円	▲３４．９％
国内事業	８２８億円	▲４３．９％
住友生命	１０８９億円	▲３２．９％
メディケア生命	▲２６１億円	－
海外事業（シメトラ他）	３０６億円	＋１６．１％

※５　為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載しています。過年度の数値も同様の定義で算出しています。
※６　住友生命とメディケア生命の基礎利益およびシメトラ、バオベトHD、BNIライフ、シングライフHD、PICC生命の税引前利益（住友生命の持分相当額）を合算し、一部の内部取引等を調整して算出。

２．新契約年換算保険料

２０２２年度上半期　１６４５億円

◆グループは、前年同期比４５．５％の増加。
◆住友生命は、海外金利上昇等に伴い、外貨建一時払商品の販売が好調となったこと等により、前年同期比１８．６％の増加。
◆メディケア生命は、販売好調ながらも主力医療商品等の販売が昨年対比ではやや減少し、前年同期比１０．３％の減少。
◆海外事業（シメトラ）は、企業保険や個人年金の販売が増加したことに加え、為替が円安に進んだことも寄与し、前年同期比８１．０％の増加。



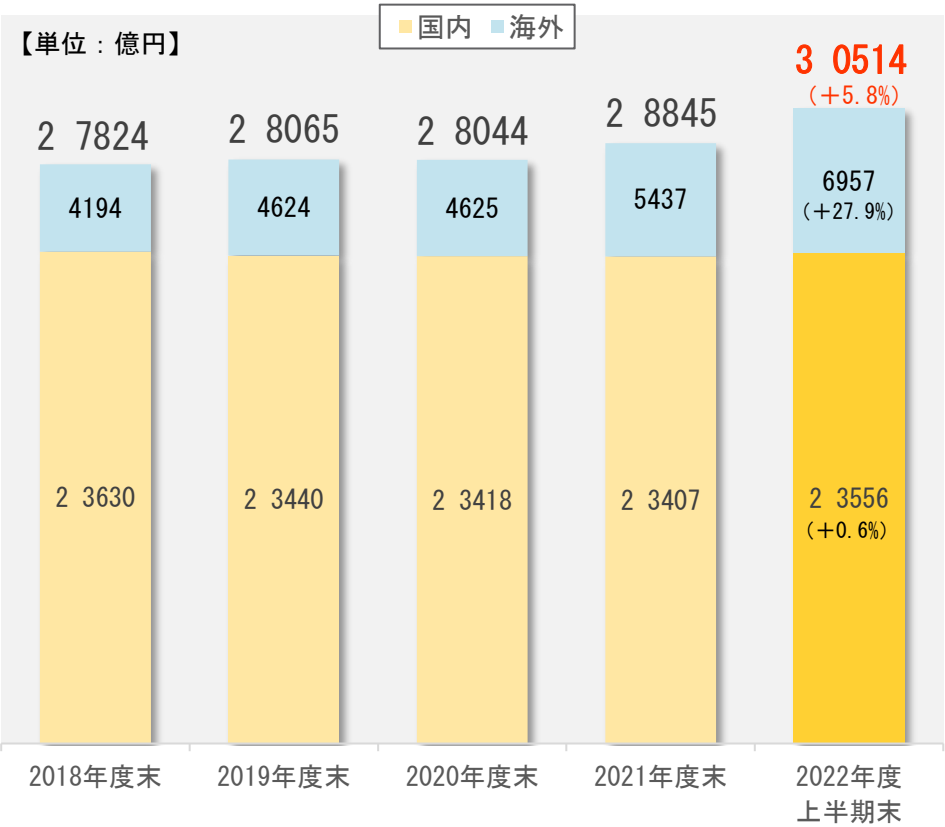
新契約年換算保険料	２０２２年度上半期	前年同期比
グループ※1	１６４５億円	＋４５．５％
国内事業	６７８億円	＋１３．７％
住友生命	５８６億円	＋１８．６％
メディケア生命	９１億円	▲１０．３％
海外事業（シメトラ※2）	９６７億円	＋８１．０％

※１　住友生命、メディケア生命、シメトラの合算。
※２　為替レートは、2021年度上半期：１ドル=110.58円、2022年度上半期：１ドル=136.68円にて換算。

３．保有契約年換算保険料

２０２２年度上半期末　３兆０５１４億円

◆メディケア生命、海外事業（シメトラ）を中心に保有契約が増加した結果、グループ全体では３兆０５１４億円となり、前年度末比５．８％増加。



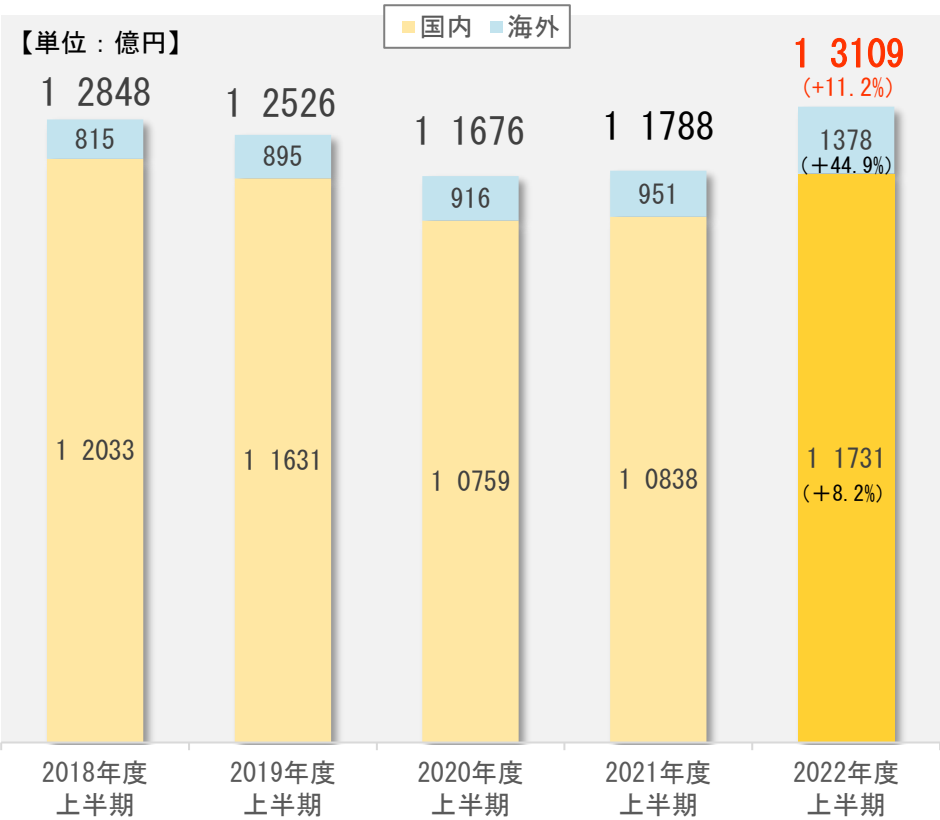
保有契約年換算保険料	２０２２年度 上半期末	前年度末比
グループ※１	３兆０５１４億円	＋５．８％
国内事業	２兆３５５６億円	＋０．６％
住友生命	２兆２７７１億円	＋０．３％
メディケア生命	７８５億円	＋１０．０％
海外事業（シメトラ※２）	６９５７億円	＋２７．９％

※１　住友生命、メディケア生命、シメトラの合算。
※２　為替レートは、2021年度末：1ドル=115.02円、2022年度上半期末：1ドル=136.68円にて換算。

４．保険料等収入

２０２２年度上半期　１兆３１０９億円

◆グループは、前年同期比１１．２%の増加。
◆住友生命は、海外金利上昇等による外貨建一時払商品の販売増を主因に、前年同期比７．７%の増加。
◆メディケア生命は、新契約の増加に伴い、保有契約が増加したことから、前年同期比２７．４%の増加。
◆海外事業（シメトラ）は、保有契約の増加に加え、為替が円安に進んだことも寄与し、前年同期比４４．９%の増加。



保険料等収入	２０２２年度上半期	前年同期比
グループ※	１兆３１０９億円	＋１１．２%
国内事業	１兆１７３１億円	＋８．２%
うち住友生命	１兆１３３４億円	＋７．７%
うちメディケア生命	３９５億円	＋２７．４%
海外事業（シメトラ）	１３７８億円	＋４４．９%

※連結保険料等収入。

５．基礎利益

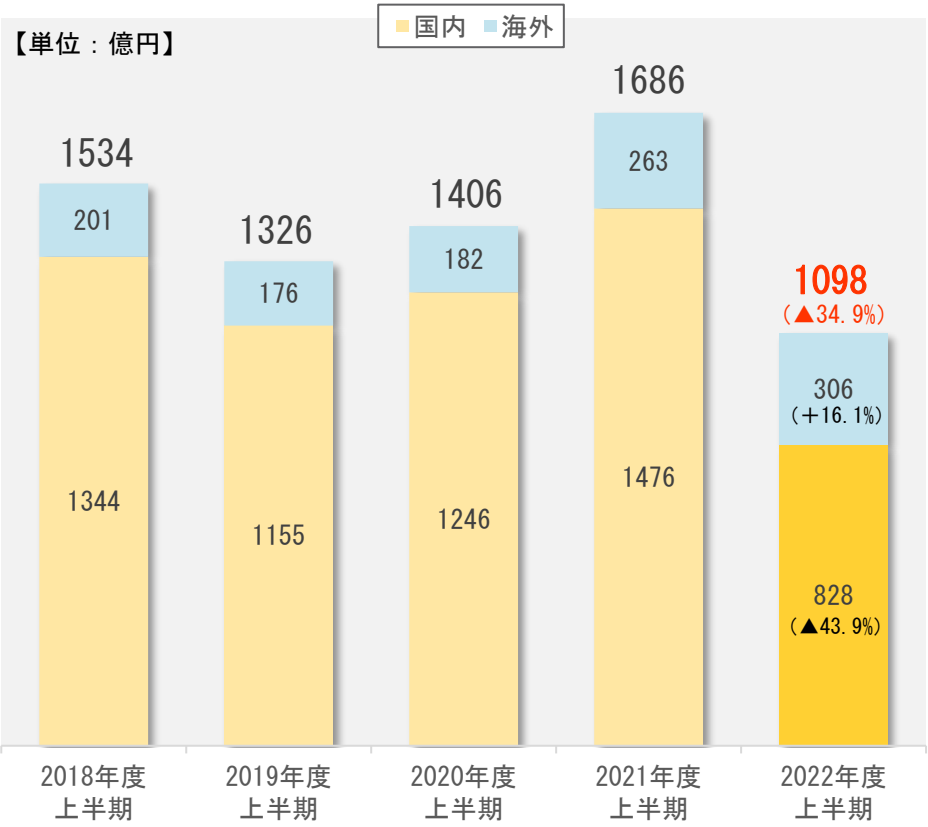
２０２２年度上半期　１０９８億円

◆グループは、前年同期比３４．９%の減少。

◆住友生命は、新型コロナウイルス感染症に関連した入院給付金等の支払い増加を主因に、前年同期比３２．９%の減少。

◆メディケア生命については、引き続き好調な販売により契約初期費用がかさむ中で、新型コロナウイルス感染症に関連した入院給付金等の支払い増加もあり、▲２６１億円となった。

◆海外事業は、シメトラにおいて新型コロナウイルス感染症の影響が改善したことに加え、為替が円安に進んだことも寄与し、前年同期比１６．１%の増加。



基礎利益※1	２０２２年度上半期	前年同期比
グループ※2	１０９８億円	▲３４．９%
国内事業	８２８億円	▲４３．９%
住友生命	１０８９億円	▲３２．９%
メディケア生命	▲２６１億円	－
海外事業（シメトラ他）	３０６億円	＋１６．１%

※１　為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載しています。過年度の数値も同様の定義で算出しています。

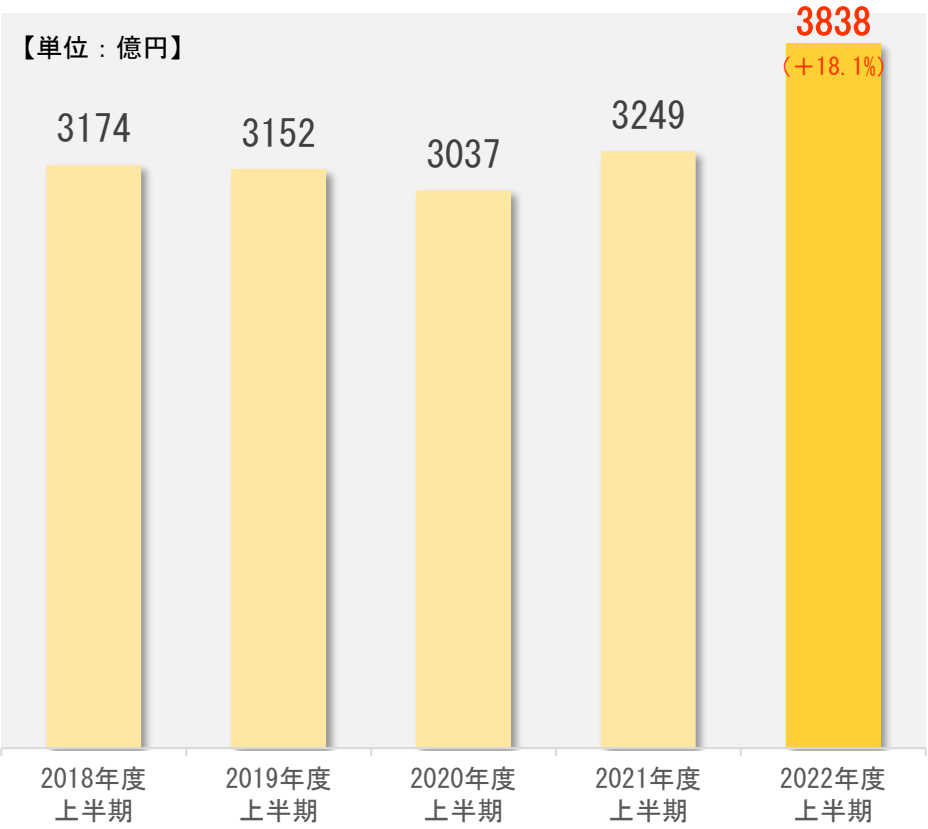
※２　住友生命とメディケア生命の基礎利益およびシメトラ、バオベトHD、BNIライフ、シングライフHD、PICC生命の税引前利益（住友生命の持分相当額）を合算し、一部の内部取引等を調整して算出。

６．利息及び配当金等収入・運用収支【住友生命単体】

◆利息及び配当金等収入は、外国証券の利息や配当金、国内株式の配当金の増加の影響などで、３８３８億円と前年同期比１８．１%の増加。

◆資産運用収支については、利息及び配当金収入の増加や為替差損益の増加などにより、５８９５億円と前年同期比８２．９%の増加。

■利息及び配当金等収入



■資産運用収支

資産運用収支（一般勘定）	２０２２年度上半期	前年同期比
合計	５８９５億円	＋２６７２億円
うち利息及び配当金等収入	３８３８億円	＋５８９億円
うち為替差損益	１７９３億円	＋１３３７億円
うち有価証券売却損益	９６４億円	＋７３８億円
うち金融派生商品収益費用	▲４５８億円	＋５８億円

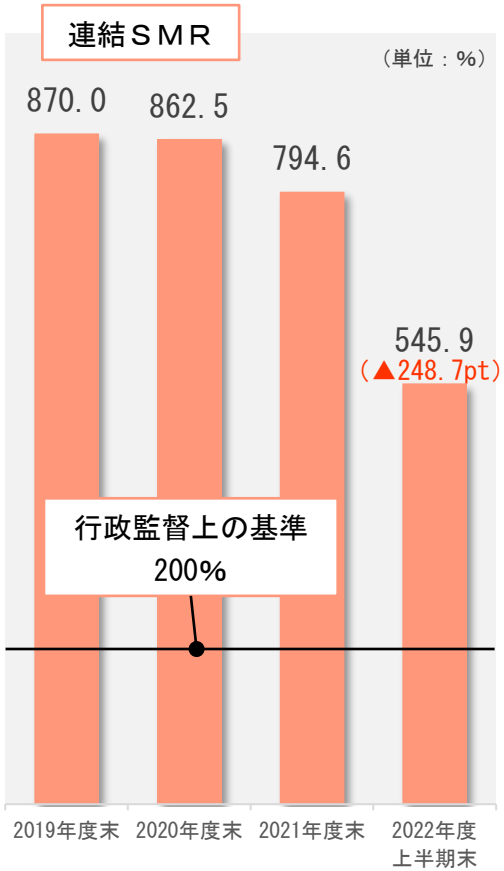
７．連結ソルベンシー・マージン比率

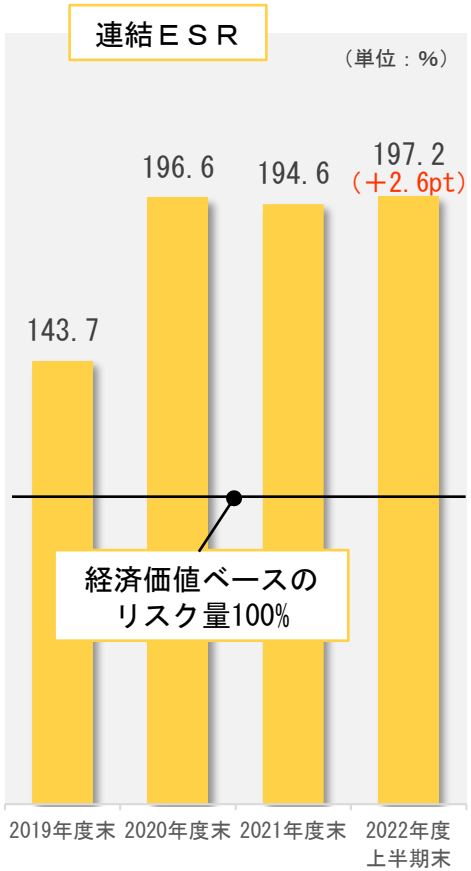
◆連結ソルベンシー・マージン比率（以下、ＳＭＲ）は、内外金利の上昇等によって、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により、５４５．９％（前年度末比▲２４８．７ｐｔ）となりましたが、引続き、健全とされる２００％を十分に上回っています。

◆資産と負債を整合的に評価する経済価値ベースのソルベンシー比率（以下、ＥＳＲ）※1は、内外金利の上昇によって負債の経済価値も減少するため、１９７．２％※2（前年度末比＋２．６ｐｔ）となっており、リスクに対して十分なリスクバッファーを有しています。

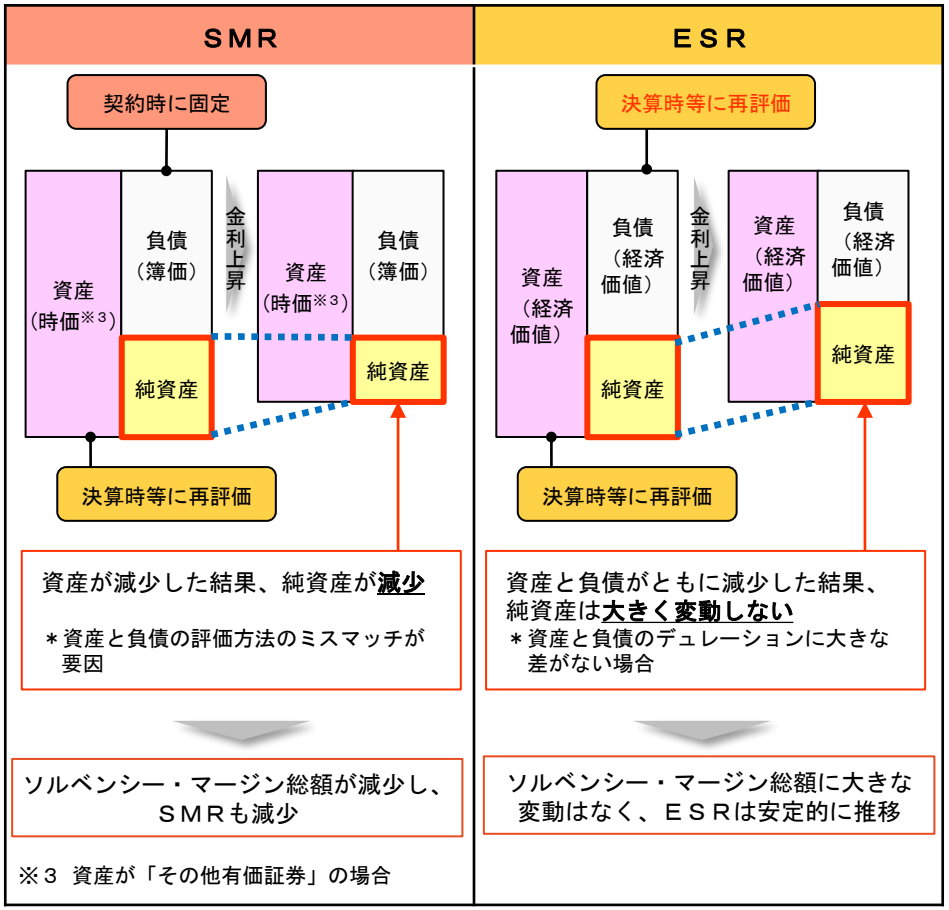
※１ Economic value-based Solvency Ratio、ここでは住友生命の内部管理上のＥＳＲとして記載　※２ 速報値

■連結ＳＭＲと連結ＥＳＲの推移





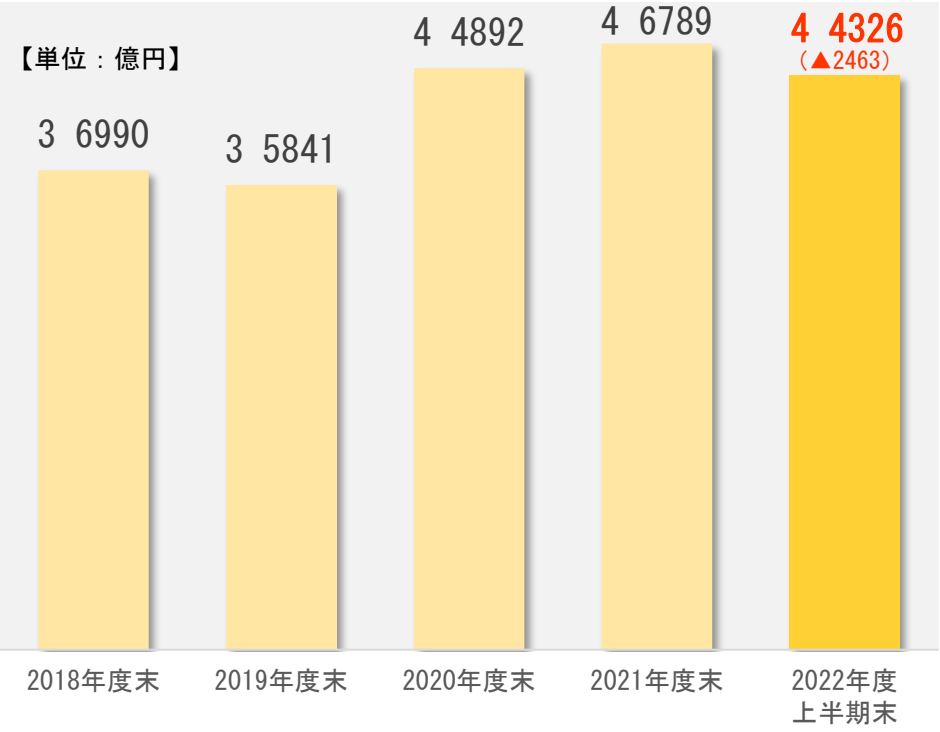
■ＳＭＲとＥＳＲにおける金利上昇の影響について



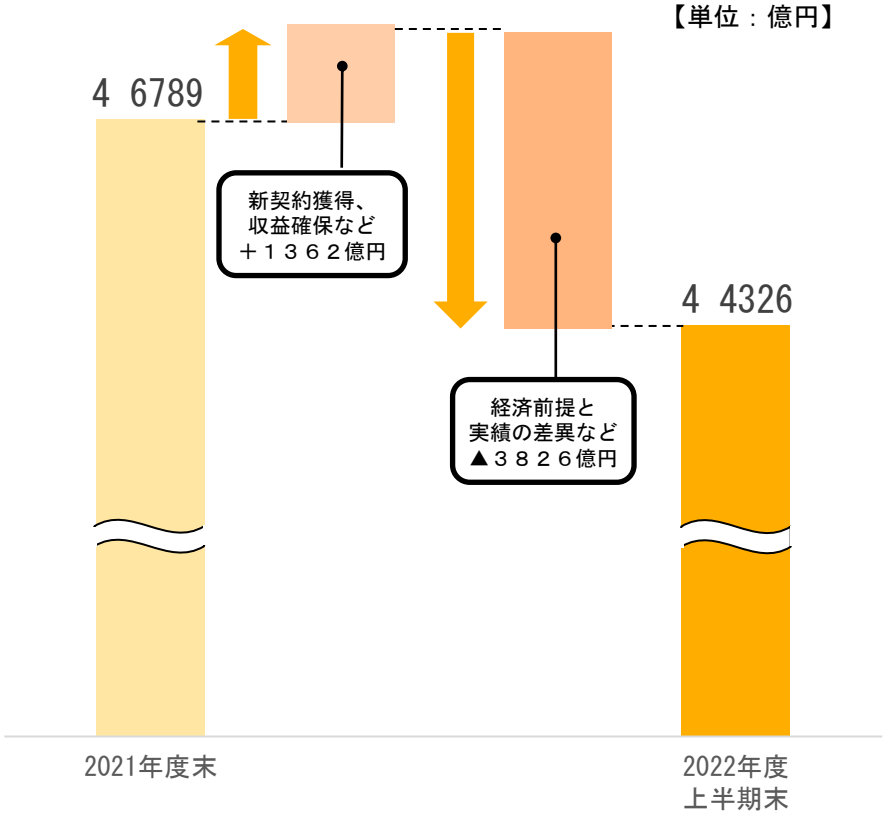
８．ヨーロピアン･エンベディッド･バリュー（ＥＥＶ）

◆ＥＥＶは、新契約獲得や保有契約からの収益確保など保険事業のプラスの成果がある一方、海外金利の上昇等によるマイナスの影響により、前年度末比２４６３億円の減少。

■ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（住友生命グループ※ ）



■増減要因



＊住友生命、メディケア生命、シメトラの合算値から住友生命が保有するメディケア生命、シメトラの株式の簿価を控除。

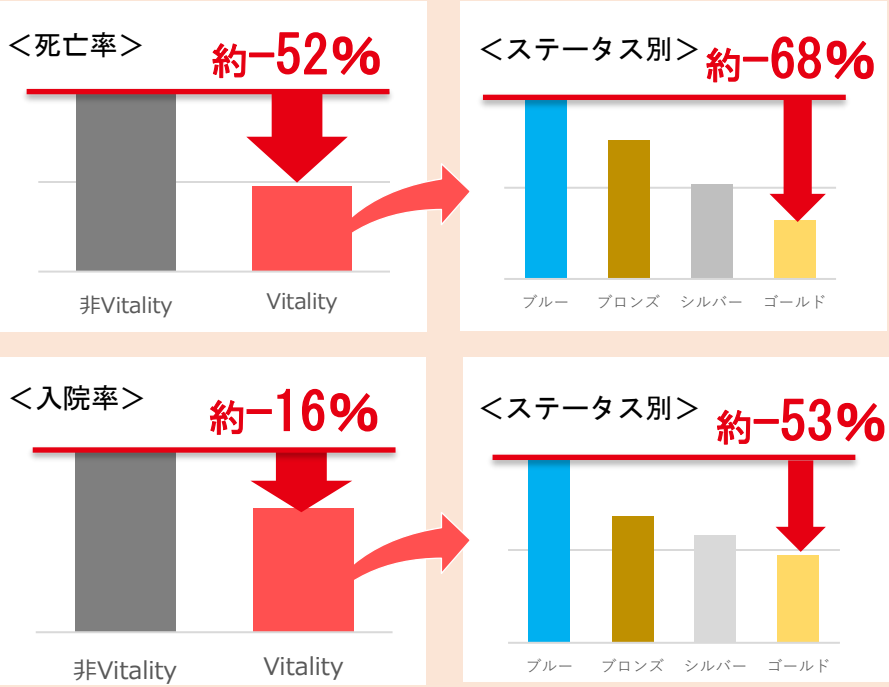
９．住友生命「Ｖｉｔａｌｉｔｙ」と健康増進の拡がり

住友生命 Vitality

2018年７月の発売から累計で 120 万件突破
（2022/10末時点）

Ｖｉｔａｌｉｔｙ会員の死亡率・入院率

➢ Vitalityに取り組んでいる会員ほど「死亡率・入院率が低い」。



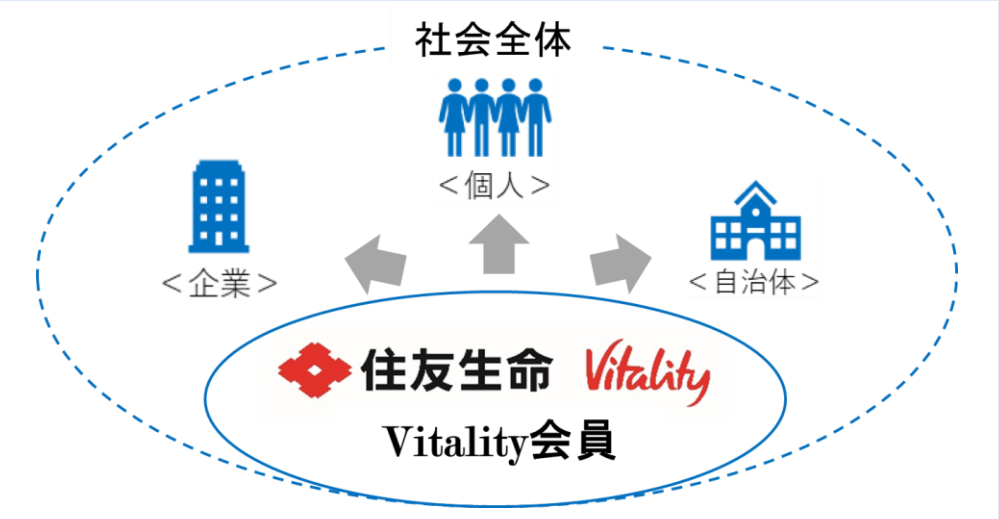
■2018年９月（Vitality提供開始）から2021年３月以前にご加入いただいた契約の、2021年４月～2022年３月の支払実績に基づき算出。■死亡率は災害死亡を、入院率は災害入院および新型コロナウイルス等の感染症による入院を除く。■非Vitalityとは、Vitality健康プログラム付加対象商品のうち、Vitality健康プログラムを付加していない契約。

Ｖｉｔａｌｉｔｙの社会への拡がり

➢ Vitalityの認知度向上に向け、保険契約者以外にも広く魅力を体験いただくべく、保険契約の締結を必要としないVitality健康プログラム体験版（リワード等を一部に限定）を提供中。

➢ 個人のお客さまに体験版として提供するほか、企業の健康経営®推進の一助として従業員に提供する「健康経営®タイプ」を展開。

➢ また、地域住民の健康増進等を目的に、自治体との連携を通じた提供も進めており、９月には「大阪府との次世代スマートヘルスに関する共同プロジェクト」に参画。



Vitalityの提供を通じ、「一人ひとりのよりよく生きる ＝ ウェルビーイング」に貢献

10. 新型コロナウイルスに関するお支払状況

◆新型コロナウイルスに罹患された皆さまおよび関係者の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
◆住友生命では、新型コロナウイルス感染症に関して、以下の対応を実施しております。

■保険金・給付金のお支払い

・新型コロナウイルス感染症により入院された場合やお亡くなりになった場合、疾病入院給付金・（災害）死亡保険金をお支払い。

・２０２２年９月２６日以降に新型コロナウイルス感染症と診断された方のうち、重症化リスクの高い方※で、宿泊施設または自宅にて医師等の管理下で療養をされた場合は、約款上の「入院」として取り扱い、入院給付金等のお支払対象とする特別取扱い（みなし入院）を実施。

※重症化リスクの高い方とは、保健所への発生届の対象となる次のいずれかに該当する方をいいます。
・65歳以上の方、・入院を要する方、・重症化リスクがあり、所定の新型コロナウイルス感染症治療薬の投与または新型コロナウイルス感染症罹患により酸素投与が必要な方、・妊娠されている方。

■迅速なお支払いに向けた対応

・厚生労働省が提供する健康管理システムMy HER-SYS画面での療養証明のご利用をより一層推奨するとともに、My HER-SYSをご利用されていない場合においては、新型コロナウイルスに感染したことが確認できる代替書類によるお手続きを可能としている。

■２０２２年９月末時点の保険金等の支払件数・金額（住友生命単体の実績）

	死亡保険金		入院給付金			
	支払済件数	支払済金額	支払済件数	うちみなし入院	支払済金額	うちみなし入院
合　計	２，４０２件	１６１億２１３１万円	４８５，９４２件	４７３，４５９件	６１３億４０３７万円	５９１億５７７４万円
２０２２年度	７５６件	４５億６８９３万円	３９５，６４８件	３９２，７７１件	４９９億５９１３万円	４９５億０８７５万円
２０２１年度	１，２０１件	８５億４５９２万円	８１，２６２件	７４，７９３件	１０２億５０１４万円	９０億０１７３万円
２０２０年度	４４５件	３０億０６４４万円	９，０３２件	５，８９５件	１１億３１０９万円	６億４７２３万円

＊２０２２年度は２０２２年４月１日～９月３０日までの実績。金額は万円未満切り捨て。２０２０年度には、２０２０年３月分の入院給付金（支払済件数：５件、支払済金額：７１万円）を含む。

2022年11月24日
住友生命保険相互会社

2022年9月期　財務・業績の概況（幹事共通質問）

①-(1) 契約の状況等（住友生命グループ）

		2022年9月期			22年3月期	21年9月期
			22/3期比	21/9期比		
新契約年換算保険料	（百万円）	164,557	－	45.5	215,736	113,106
うちメディケア生命	（百万円）	9,124	－	▲10.3	19,698	10,169
うちシメトラ	（百万円）	96,753	－	81.0	95,246	53,447
保有契約年換算保険料	（百万円）	3,051,404	5.8	7.2	2,884,557	2,845,464
うちメディケア生命	（百万円）	78,518	10.0	23.3	71,386	63,693
うちシメトラ	（百万円）	695,725	27.9	37.5	543,790	505,995
連結保険料等収入	（百万円）	1,310,974	－	11.2	2,411,977	1,178,854
うちメディケア生命	（百万円）	39,537	－	27.4	66,473	31,033
うちシメトラ	（百万円）	137,817	－	44.9	202,031	95,106

※連結保険料等収入は連結損益計算書ベース
※シメトラの決算日は12月31日（第2四半期末日は6月30日）
※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等
（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）
※新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料は、住友生命、メディケア生命、シメトラとの合算値（住友生命、メディケア生命は、個人保険＋個人年金保険）
※シメトラの新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料の内訳は次の通り

新契約年換算保険料	2021年9月期	534億円（うち団体保険 226億円）	483百万米ドル（うち団体保険 204百万米ドル）
	2022年3月期	952億円（うち団体保険 352億円）	828百万米ドル（うち団体保険 306百万米ドル）
	2022年9月期	967億円（うち団体保険 468億円）	707百万米ドル（うち団体保険 342百万米ドル）
保有契約年換算保険料	2021年9月期末	5059億円（うち団体保険1261億円）	4575百万米ドル（うち団体保険 1140百万米ドル）
	2022年3月期末	5437億円（うち団体保険1378億円）	4727百万米ドル（うち団体保険 1198百万米ドル）
	2022年9月期末	6957億円（うち団体保険1873億円）	5090百万米ドル（うち団体保険 1370百万米ドル）

※3月期比、9月期比は増減率

①-(2)契約の状況等（住友生命）

		2022年9月期			22年3月期	21年9月期
			22/3期比	21/9期比		
新契約年換算保険料	（百万円）	58,679	－	18.6	100,791	49,489
うち第三分野	（百万円）	17,212	－	▲7.3	35,311	18,569
保有契約年換算保険料	（百万円）	2,277,159	0.3	0.1	2,269,380	2,275,775
うち第三分野	（百万円）	561,188	0.5	0.7	558,528	557,471
保険料等収入	（百万円）	1,133,444	－	7.7	2,143,199	1,052,578
うち個人保険分野	（百万円）	990,219	－	10.3	1,829,244	897,670
うち団体保険分野	（百万円）	135,162	－	▲7.5	296,311	146,118
保有契約高	（百万円）	67,394,472	▲2.1	▲4.9	68,857,426	70,854,198
解約・失効年換算保険料	（百万円）	37,166	－	7.0	69,709	34,724

※保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険
※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等
（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）
※保険料等収入は損益計算書ベース
※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金保険、団体保険分野は団体保険＋団体年金保険の合計保険料
※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出
※3月期比、9月期比は増減率

②-(1)資産の状況等（住友生命グループ）

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
連結総資産	（百万円）	44,448,789	3.4	5.8	42,994,287	42,004,640
連結実質純資産額	（億円）	38,048	▲36.3	▲46.5	59,750	71,156
連結ソルベンシー・マージン比率	（%）	545.9	▲248.7	▲373.7	794.6	919.6

※3月末比、9月末比は増減率(連結ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

②-(2)資産の状況等（住友生命）

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
総資産	（百万円）	36,910,634	1.3	3.3	36,443,323	35,719,755
実質純資産額	（億円）	41,984	▲29.5	▲40.2	59,572	70,225
ソルベンシー・マージン比率	（%）	652.1	▲156.9	▲263.5	809.0	915.6

※3月末比、9月末比は増減率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益・順ざや/逆ざや

		2022年9月期			22年3月期	21年9月期
			22/3期比	21/9期比		
グループ基礎利益	（百万円）	109,836	―	▲34.9	337,522	168,665
基礎利益（住友生命）	（百万円）	108,990	―	▲32.9	333,397	162,408

※為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載。過年度の数値も同様の定義で算出
※グループ基礎利益は、住友生命とメディケア生命の基礎利益、シメトラ、バオベトHD、BNIライフ、シングライフHD、 PICC生命の税引前利益（住友生命の持分相当額）を合算し、一部の内部取引調整等を行い算出
※シメトラの税引前利益は、キャピタル損益、買収会計に伴う保有契約価値の償却費用等の影響除き
※9月期比は増減率

		2023年3月期の予想	2022年3月期の実額
順ざや額	（億円）	増加	1,220

※為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載。過年度の数値も同様の定義で算出
※住友生命の実績を記載

④保険関係差・利差

		2022年9月期			22年3月期	21年9月期
			22/3期比	21/9期比		
保険関係差	（億円）	170	―	▲954	2,113	1,124
うち危険差	（億円）	10	―	▲974	1,824	985
順ざや額	（億円）	919	―	419	1,220	499

※為替に係るヘッジコストを算定に含めるなど、2022年度から適用される新しい定義に基づく基礎利益を記載。過年度の数値も同様の定義で算出
※住友生命の実績を記載

⑤準備金

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
責任準備金(除く危険準備金)	（百万円）	27,503,073	320,718	517,674	27,182,355	26,985,398
うち一般勘定(除く危険準備金)	（百万円）	26,732,388	365,644	576,232	26,366,744	26,156,156
うち特別勘定(除く危険準備金)	（百万円）	770,684	▲44,926	▲58,558	815,610	829,242
価格変動準備金	（百万円）	1,015,347	43,400	116,100	971,947	899,247
危険準備金	（百万円）	811,200	109,300	200,800	701,900	610,400
危険準備積立金	（百万円）	―	―	―	―	―
価格変動積立金	（百万円）	165,000	―	―	165,000	165,000

※22年3月末の危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載
※住友生命の実績を記載

⑥含み損益

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
有価証券	(百万円)	534,315	▲2,002,157	▲3,275,697	2,536,473	3,810,013
うち国内株式	(百万円)	995,473	▲146,567	▲289,542	1,142,041	1,285,016
うち国内債券	(百万円)	338,125	▲750,074	▲1,273,354	1,088,199	1,611,479
うち外国証券	(百万円)	▲777,267	▲1,055,192	▲1,635,846	277,925	858,578
不動産	(百万円)	212,203	26,147	29,067	186,055	183,136

※不動産は再評価後の土地・借地権の含み損益を記載
※3月末比、9月末比は増減実額
※住友生命の実績を記載

⑦運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	▲59,690	増加
国内債券	(百万円)	▲93,836	増加
外国株式等	(百万円)	▲86,736	増加
外国債券	(百万円)	▲385,953	減少
不動産	(百万円)	31,776	増加

※外国株式等には投資信託等を含む
※住友生命の実績(貸借対照表価額)を記載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準

		2022年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	14,300円台
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	1,010ポイント台
国内債券	(%)	0.5%台
外国証券	(円)	116円台

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出
※日経平均は100円刻み、TOPIXは10ポイント刻みで記載
※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出
※外国証券はドル円換算にて算出し、1円刻みで記載
　なお、ヘッジ会計適用等で為替リスクを伴わない資産を除いて算出
※住友生命の実績を記載

⑨2023年3月期の業績見通し

		2023年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	増加
基礎利益	(百万円)	減少
保有契約高	(百万円)	減少
保有契約年換算保険料	(百万円)	横ばい

※住友生命の見通しを記載
※上記予想は今後様々な要因によって、実際の業績と異なることがあります。

⑩職員数

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
営業職員	(人)	34,442	▲0.6	▲2.5	34,664	35,314
内勤職員	(人)	10,543	▲1.2	▲1.8	10,672	10,739

※住友生命の実績を記載
※3月末比、9月末比は増減率

⑪銀行窓販の状況（住友生命グループ）

			2022年9月期	21/9期比	22年3月期	21年9月期
変額年金+定額年金	新契約件数	（件）	24,606	▲6.1	49,564	26,204
	金額（収入保険料）	（百万円）	45,755	105.4	46,002	22,273

			2022年9月期	21/9期比	22年3月期	21年9月期
一時払終身	新契約件数	（件）	31,346	94.8	36,009	16,088
	金額（収入保険料）	（百万円）	241,390	98.0	282,187	121,939
一時払養老	新契約件数	（件）	－	－	－	－
	金額（収入保険料）	（百万円）	－	－	－	－

			2022年9月期	21/9期比	22年3月期	21年9月期
一時払＋平準払	新契約件数	（件）	28,194	8.7	57,221	25,927
	金額（収入保険料）	（百万円）	2,230	▲41.8	7,030	3,832

※住友生命とメディケア生命の合算値

※平準払商品の収入保険料は年換算保険料にて記載

※一時払＋平準払商品について、住友生命の商品は低解約返戻金型無配当終身保険、低解約返戻金型無配当介護保障終身保険、低解約返戻金型無配当特別終身保険、低解約返戻金型5年ごと利差配当付選択通貨建特別終身保険、低解約返戻金型無配当定期保険、5年ごと利差配当付こども保険、3年ごと配当付特約組立型保険
メディケア生命の商品は医療終身保険（無解約返戻金型）（20）、限定告知型医療終身保険（無解約返戻金型）、薬剤治療保険(無解約返戻金型)、医療終身保険(無解約返戻金型)（20）健康還付給付特則 適用、特定疾病一時給付保険(無解約返戻金型) 、がん治療保険(無解約返戻金型)、定期保険(無解約返戻金型)、料率区分型収入保障保険(無解約返戻金型)

※3月末比、9月末比は増減率

別　紙

その他質問項目（2022年9月）

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入等の状況

		2022年9月期	22年3月期	21年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入等	（億円）	0	0	―

※戻入額については△で表示

※住友生命の実績を記載